

議会調査レポート

第33号

他都市の特色ある施設、施策・事業

令和6年9月

福岡市議会事務局

目次（都市別）

他都市の特色ある施設

＜政令指定都市＞ (頁)

○ 札幌市	札幌市動物愛護管理センター（あいまる さっぽろ）	1
○ 仙台市	仙台市公文書館	1
○ 川崎市	川崎市役所本庁舎	2
○ 横浜市	消防本部庁舎（本館・倉庫棟・別館）	2
○ 浜松市	天竜清掃工場（天竜エコテラス）	3
○ 京都市	京都市立芸術大学	3
○ 大阪市	天保山客船ターミナル	4

＜中核市等＞

○ 青森市	青森市浪岡学生寮	4
○ 盛岡市	盛岡市学校給食センター	5
○ 山形市	道の駅やまがた蔵王	5
○ 福島市	福島市役所清水支所	6
○ 宇都宮市	宇都宮市大谷観光周遊拠点施設	6
○ 前橋市	前橋市障害者サポートセンター ころも	7
○ 川越市	川越市大東BMX・スケートボードエリア	7
○ 川口市	川口市立芝西中学校陽春分校	8
○ 柏市	柏市子ども・子育て支援複合施設「TeToTe（てとて）」	8
○ 横須賀市	長井海の手公園	9
○ 松本市	松本市インクルーシブセンター	9
○ 吹田市	吹田市総合防災センター（DRC Suita）	10
○ 枚方市	市駅前行政サービスフロア	10
○ 鳥取市	鳥取市民体育館（愛称：鳥取市民体育館エネトピアアリーナ）	11
○ 福山市	ふくやま環境美化センター	11
○ 大分市	津波緊急避難施設 家島命山	12
○ 鹿児島市	鹿児島市営合葬墓	12
○ 鹿児島市	6次産業化商品開発室	13

政令指定都市の特色ある施策・事業	14
------------------	----

目次（分野別）

他都市の特色ある施設

① 市役所庁舎、地域コミュニティ、防災、スポーツ関連	（頁）
○ 川崎市 川崎市役所本庁舎	2
○ 福島市 福島市役所清水支所	6
○ 川越市 川越市大東BMX・スケートボードエリア	7
○ 吹田市 吹田市総合防災センター（DRC Suita）	10
○ 枚方市 市駅前行政サービスフロア	10
○ 鳥取市 鳥取市民体育館（愛称：鳥取市民体育館エネトピアアリーナ）	11
○ 大分市 津波緊急避難施設 家島命山	12
② 子ども、教育関連	
○ 京都市 京都市立芸術大学	3
○ 青森市 青森市浪岡学生寮	4
○ 盛岡市 盛岡市学校給食センター	5
○ 川口市 川口市立芝西中学校陽春分校	8
○ 柏市 柏市子ども・子育て支援複合施設「TeToTe（てとて）」	8
○ 松本市 松本市インクルーシブセンター	9
③ 商工業、観光、文化、歴史、芸術関連	
○ 仙台市 仙台市公文書館	1
○ 大阪市 天保山客船ターミナル	4
○ 宇都宮市 宇都宮市大谷観光周遊拠点施設	6
○ 鹿児島市 6次産業化商品開発室	13
④ 社会福祉、保健衛生、都市計画、公園、動物関連	
○ 札幌市 札幌市動物愛護管理センター（あいまる さっぽろ）	1
○ 前橋市 前橋市障害者サポートセンターころも	7
○ 横須賀市 長井海の手公園	9
○ 鹿児島市 鹿児島市営合葬墓	12
⑤ 交通、環境、ごみ、リサイクル、消防関連	
○ 横浜市 消防本部庁舎（本館・倉庫棟・別館）	2
○ 浜松市 天竜清掃工場（天竜エコテラス）	3
○ 山形市 道の駅やまがた蔵王	5
○ 福山市 ふくやま環境美化センター	11
政令指定都市の特色ある施策・事業	14

他都市の特色ある施設

令和5年度以降に、政令指定都市・中核市に開設された施設の中から特色ある施設の概要を紹介します。

【札幌市】

◎札幌市動物愛護管理センター（あいまる さっぽろ）（R5.11.13開設）

○設置（事業）目的・特色

従来、本所（事務機能）と支所（動物収容施設機能）の二所体制だったところ、これらを市の中心部に統合し市民の利便性向上を図るとともに、収容動物の福祉向上や適正譲渡の促進を目指し動物収容・譲渡機能を強化。

- ・動物愛護管理等に関する市民の学習と交流の拠点として、「人と動物が幸せに暮らせるまち・さっぽろ」の実現に向けた取組を行う。
- ・動物の適正飼育に関する普及啓発の拠点となる施設として、適正な譲渡や市民が集い学び交流する場として活用。
- ・猫が楽しく遊ぶことのできる収容室や多目的ホールを設置。また、動物の運動用となる運動場や市民向け講義を行う運動場、また健康確認のための処置検査室も用意している。
- ・省エネに特化し、札幌市の市有施設として初のZEB Ready認証施設。

○施設概要

所在地 札幌市中央区北22条西15丁目3-6（電話：011-736-6134）
 規模 敷地面積：2,000㎡、建築面積：776.22㎡
 延床面積：1,073.22㎡、地上2階建て
 内 容 1階：猫の遊び場、猫・犬の部屋、屋内運動場、処置・検査室
 検疫室、レントゲン室、トリミング室、事務室、屋外運動場等
 2階：多目的ホール、事務室等

開館時間 8：45～17：15

休館日 土日祝、年末年始（12月29日～1月3日）

HPアドレス <https://www.city.sapporo.jp/inuneko/>

○建設費 809,579千円 ○管理運営費 95,607千円（令和6年度予算）
 ○設置主体 札幌市 ○管理運営主体 札幌市



【仙台市】

◎仙台市公文書館（R5.7.3開設）

○設置（事業）目的・特色

歴史的公文書等を適切に保存し、及び市民の利用に供するため、公文書館法（昭和六十二年法律第百十五号）第五条第一項の規定に基づき、設置。

施設には閉校した小学校校舎を改修して活用。元々教室だった部屋に内壁を設置し、日光や外気を遮断し書庫として利用している。展示室では歴史的公文書等のレプリカやパネルを展示しており、市政施行から政令市指定までの仙台市のあゆみ等について見学することができる。また、ホームページにて公開している目録システムを使い資料を検索し利用請求することで、歴史的公文書等の閲覧や写しの交付を受けることができる。

○施設概要

所在地 仙台市青葉区貝ヶ森五丁目6番1号（電話：022-303-6074）
 規模 敷地面積：2,449.90㎡、建築面積：948.62㎡、延床面積：3,698.45㎡
 地上5階鉄筋コンクリート造

内 容 1階：閲覧室、展示室兼セミナールーム、休憩室、会議室、荷解室、作業室
 2～4階：書庫

開館時間 9：00～17：00（入館は16：30まで）

休館日 土曜日、日曜日及び休日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）

HPアドレス <https://www.city.sendai.jp/kobunsho/koubunsho/koubunshokan.html>

○建設費 551,838千円
 ○管理運営費 34,210千円（令和6年度予算）
 ○設置主体 仙台市
 ○管理運営主体 仙台市



【川崎市】

◎川崎市役所本庁舎（R5.6開設）

○設置（事業）目的・特色

- ・本庁舎敷地に超高層棟及び、旧本庁舎の一部を復元した低層の復元棟を配置し、第2庁舎跡地は広場にす。また、超高層棟低層部及び復元棟を半屋外のアトリウムと回廊デッキで接続し、情報プラザやカフェ、コンビニ、ホール、屋上庭園等を配置して、にぎわいを創出。
- ・復元棟及び回廊デッキのセキュリティを他の部分と分離して、閉庁時には官民協働の会議・イベントスペース、災害時には多目的防災スペースにも転用できる共用会議室を配置。
- ・BCP（事業継続計画）対策として、耐震性の高い都市ガス（中圧ガス）を利用した非常用発電機及びコージェネレーションシステムを設置し、商用電源途絶時にガスによる自家発電で通常業務必要電力の約90%をカバーするとともに、ガス途絶時も備蓄燃料の軽油のみで非常用発電機を運転し、通常業務必要電力の約70%を7日間カバーする。
- ・給排水設備については、災害応急対策活動に従事する職員の7日分の飲用水・雑用水を備蓄するとともに、15日以上排水を可能にするための緊急汚水槽・排水再利用設備を整備。

○施設概要

所在地	川崎市川崎区宮本町1番地（電話：044-200-2111）
規 模	敷地面積：6,002.11㎡、建築面積：4,357.7㎡、延床面積：62,356.11㎡ 階数：地下2階、地上25階 建築物の高さ：111.62m 構造：鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造
内 容	地下1・2階 駐車場 1～3階 アトリウム、情報プラザ、カフェ・コンビニ、共用会議室、行政機能 4・5階 機械室 6～21階 行政機能 22～24階 議場、議会機能、傍聴ロビー 25階 スカイデッキ、展望ロビー
開館時間	9：00～21：00 休館日 祝休日、12月29日～1月3日
HPアドレス	https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000015935.html
○建設費	44,000,000千円（概算金額）
○設置主体	川崎市
○管理運営主体	川崎市



【横浜市】

◎消防本部庁舎（本館・倉庫棟・別館）（R5.10.10開設）※別館はR7.2運用開始（予定）

○設置（事業）目的・特色

目的：通常災害はもとより、大地震をはじめとする様々な大規模災害に備え、消防防災活動の中枢となる消防本部の機能強化を図るため。

特色：消防司令センターを「本部運営室」や「本部会議室」と一体的に整備することで、災害時に消防司令センターで収集した情報や、航空隊・災害監視カメラ等の映像をリアルタイムに活用し、迅速な災害対応方針の決定と指揮命令を行う。また、庁舎屋上にヘリパッドを整備することで、大規模災害発生時に緊急消防援助隊等の円滑な受け入れと連携強化を図る。

○施設概要

所在地	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-20（電話：045-334-6789）
規 模	敷地面積：3,247.18㎡、建築面積：2,367.18㎡、延床面積：14,847.33㎡ ・本館（新築棟）：地下1階／地上7階／塔屋2階（高さ約31m） 1階柱頭部中間層免震構造
内 容	・倉庫棟（別棟）：地上3階（高さ約15m）、耐震構造 ・別館（既存棟）：地上5階／塔屋1階（高さ約24m）、耐震構造 消防本部庁舎は、本館、倉庫棟及び別館の3棟で構成されている。 本館は、消防局各部の執務室のほか、消防司令センターや消防本部運営室、ヘリパッド（飛行場外離着陸場）等を備えた消防本部の中枢となる施設である。倉庫棟は、特別高度救助部隊の車両や資機材等を保管する施設、別館は、緊急消防援助隊等を受け入れる諸室や特別高度救助部隊の執務室等として活用する施設である。
開館時間	8：45～17：15 休館日 祝日・休日・12月29日から1月3日
HPアドレス	https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/shobo/shokainado/anna-i/20230627111041610.html
○設置主体	横浜市
○管理運営主体	横浜市



【浜松市】

◎天竜清掃工場（天竜エコテラス）（R6.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

一般廃棄物を安全・安定的に処理するため、老朽化が進む市内処理施設（南部清掃工場及び平和破碎処理センター）の代替施設として、新しいごみ処理施設を一体的に整備する。

○施設概要

所在地 浜松市天竜区青谷1461（電話：053-581-8810）
規 模 工場棟 地上7階建て RC・SRC・S造
内 容 溶融（焼却）処理施設及び破碎処理・選別施設の合棟



【溶融（焼却）処理施設】

- ・処理能力 399t/日（199.5t/日×2系列）
- ・処理方式 シャフト炉式ガス化溶融方式
- ・発電能力 15,120kW（蒸気タービン発電機）＋100kW（太陽光発電）

【破碎・選別施設】

- ・処理能力 64t/日（破碎設備 38t/日・選別設備26t/日）
- ・処理方式 破碎（もえないごみ及び粗大ごみ）
選別（プラスチック製容器包装）
保管（びん類、小型家電、特定品目、自転車、マットレス）

開館時間 9：00～16：30

休館日 月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）、設備点検時

HPアドレス <https://hamamatsu-cs.com/>

○建設費 50,771,903千円

○設置主体 浜松市

○管理運営主体 株式会社浜松クリーンシステム

【京都市】

◎京都市立芸術大学（R5.10.1移転開設）

○設置（事業）目的・特色

【特色】

京都市立芸術大学は、明治13年に日本初の絵画専門学校として創設された「京都府画学校」を起源とし、建学以来140年以上にわたり、国内外の芸術界や産業界で活躍する人々を輩出するなど、文化芸術の発展に貢献している。

【学部等】

- ・美術学部（美術科、デザイン科、工芸科、総合芸術学科）
- ・音楽学部（音楽学科）
- ・大学院美術研究科
- ・大学院音楽研究科

○施設概要

所在地 京都市下京区下之町57-1（電話：075-585-2000）

規 模 敷地面積：30,407.6㎡、建築面積：17,795.99㎡、延床面積：64,903.7㎡

内 容 【構造】

A地区：地上3階、鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

B地区：地上5階、鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

C地区：地上7階、地下1階 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（基礎免震）

【主な内部施設】

音楽ホール兼講堂、ギャラリー、図書館、芸術資料館等

開館時間 8：30～17：15

休館日 土日祝

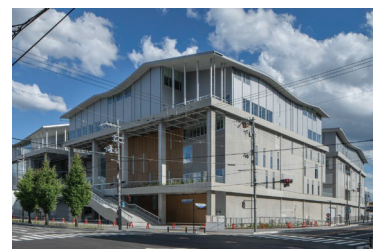
HPアドレス <https://www.kcua.ac.jp/>

○建設費 約27,127,000千円（移転整備費）

○管理運営費 1,929,285千円（令和6年度運営費交付金当初予算）

○設置主体 京都市

○管理運営主体 公立大学法人京都市立芸術大学



【大阪市】

◎天保山客船ターミナル（R6. 5. 1開設）

○設置（事業）目的・特色

昭和44年に建設された貨物上屋を改修して客船ターミナルとして運用してきたが、施設の老朽化やユニバーサルデザインへの対応が必要であったこと、また、施設が狭隘であり昨今のクルーズ客船の大型化に伴う旅客増への対応が困難となっていたことから、ターミナルの再整備が急務であった。

○施設概要

所在地	大阪市港区築港3丁目11-8
規模	地上3階建（鉄骨造）
内 容	1階：エントランスホール、倉庫、配管スペース 等 2階：オープン(OA)フロア、事務室（2部屋） 等 3階：オープン(OA)フロア、事務室等（4部屋）、倉庫 等 その他：エレベーター・エスカレーター（各2基） 等
開館時間	クルーズ客船寄港及び前記以外の施設使用承認時
HPアドレス	https://www.city.osaka.lg.jp/port/page/0000347959.html
○建設費	2,574,403千円
○管理運営費	1,243,541千円
○設置主体	大阪港湾局
○管理主体	大阪港湾局（維持管理業務：天保山ターミナルサービス（株））



【青森市】

◎青森市浪岡学生寮（R5. 4. 1開設）

○設置（事業）目的・特色

浪岡地域における移住及び定住の促進並びに活性化を図り、バドミントンによる浪岡地域のまちづくりに資することを目的として整備したもの。

○施設概要

所在地	青森市浪岡大字浪岡字稲盛80番地1 (電話：0172-62-1147（浪岡振興部地域づくり振興課）)
規模	敷地面積3,023.48㎡、建築面積240.70㎡、延床面積222.50㎡
内 容	【入寮資格】 県外から浪岡中学校又は浪岡高校のバドミントン部に入部しようとする者又は入部している者 【寮 費】59,000円/月 【施設内容】 居室（定員4人）3室、食堂、キッチン、寮監室、寮母室、浴室、シャワー室、トイレ、洗面所、ランドリースペース 等 【利用用途】 県外から浪岡地域に転入する生徒に安全安心な生活環境を提供。
休寮日	12月29日～1月3日
○建設費	91,830千円
○管理運営費	1,921.7千円
○設置主体	青森市
○管理運営主体	（一社）浪岡バドミントンクラブ



【盛岡市】

◎盛岡市学校給食センター（R5.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

8,500食（2献立）／日（アレルギー対応食85食／日）の調理機能を持つ学校給食センターである。

老朽化した旧施設の整備にあたり、令和元年8月にPFI（BTO）方式による整備手法を採用することとし、令和2年12月に特定事業契約に係る議会議決を受け、令和3年1月から令和5年1月まで設計・建設し、令和5年1月末日にSPC（特別目的会社）から市へ施設・設備の引き渡しを受けた。

事業期間は令和5年4月1日から令和20年3月31日までの15年間。

○施設概要

所在地 盛岡市向中野字幅164番地4（電話：019-601-8404）

模 模 敷地面積10,568.32㎡、建築面積3,217.26㎡、延床面積4,656.88㎡

鉄骨造 地上2階

内 容 荷受室、検収室、下処理室、野菜切裁室、揚物焼物蒸物室、和え物室、煮炊き調理室、洗浄室、コンテナ消毒室、炊飯室、アレルギー専用調理室、パススルーカウンター、エアシャワー

HPアドレス <https://www.city.morioka.iwate.jp/kosodate/school/lunch/1043344/index.html>

○総事業費 8,935,571千円

○設置主体 盛岡市

○管理運営主体 株式会社盛岡スクールランチパートナーズ



【山形市】

◎道の駅やまがた蔵王（R5.12.3開設）

○設置（事業）目的・特色

山形の魅力を発信し、人の流れを生み出す道の駅

①蔵王、そして山形の地域資源の魅力を発信し、人を呼び込むゲートウェイ機能を果たし、新たな人の流れを創出する空間

②周辺施設等の連携の要として、道路利用者のみならず市民、そして周辺地域の住民が日常的に集い、山形を体感しながら心地よくくつろぎ交流できる空間

○施設概要

所在地 山形市表蔵王79番地1（電話：023-676-6868）

規 模 敷地面積21,160.91㎡、建築面積：2,684.62㎡、延床面積：2,488.48㎡

鉄骨造地上2階建

内 容 ■休憩機能：トイレ、休憩コーナー、ベビーケアルーム、駐車場、駐輪場

■情報発信機能：総合案内所、情報発信コーナー（観光情報、道路情報等）

■賑わい創出機能：樹氷ホール、飲食・物販コーナー、ラジオ放送ブース
車中泊スペース、芋煮広場、イベント広場等

■交通結節機能：バス停留所、バス待合所、パークアンドライド駐車場

■防災機能：防災倉庫、非常用電源装置、受水槽、マンホールトイレ

・災害時は防災拠点として活用

（地域住民等の一時避難場所／自衛隊や消防等関係機関の活動拠点）

開館時間 9：00～17：30

休館日 元日

HPアドレス <https://m-yzao.com/>

○建設費 1,598,201千円

○管理運営費 約900,000千円

○設置主体 山形県観光物産会館グループ

○管理運営主体 株式会社表蔵王ベルタウン（SPC）



【福島市】

◎福島市役所清水支所（R6. 2. 26開設）

○設置（事業）目的・特色

①本市の公共施設で初のZEB（ニアリーゼロ）認証施設

※ZEB：ネット・ゼロ・エネルギー・ビル
の略称。快適な室内環境を実現しながら、省エネによって使うエネルギーを減らし、太陽光発電などの創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、建物で消費するエネルギーを減らした建物。

②県産材を使用した木造平屋建て

※建物の主要な構造となる柱と梁に県産材を使用。

③災害時の防災機能強化

※太陽光発電、蓄電池、非常用自家発電の導入。避難所として活用できる会議室の整備。

○施設概要

所在地 福島市泉字扇田 9 番地（電話：024-557-2388）

規 模 敷地面積：5,675.01㎡、建築面積：1,104.09㎡、延床面積：971.01㎡

木造平屋建て

内 容



1 施設概要：事務室、大会議室、中会議室、小会議室、トイレ、倉庫、書庫、太陽光発電（25kW）、蓄電池（11kWh）、非常用自家発電、駐車場111台（おもいやり駐車場3台含む）

2 その他：令和6年度に解体工事及び外構（駐車場整備）工事を実施し、事業完了予定。

開館時間 8：30～17：15 休館日 土曜日・日曜日・祝日、12月29日から1月3日まで

○総事業費 984,922千円（見込み）

○設置主体 福島市 ○管理運営主体 福島市

【宇都宮市】

◎宇都宮市大谷観光周遊拠点施設（R5. 11. 20開設）

○設置（事業）目的・特色

宇都宮市の観光拠点である大谷地域への来訪者の滞在・交流等を促進し賑わいを創出することにより、地域活性化を図るため、設置するもの

・大谷地域における観光・周遊の拠点、日本遺産「大谷石文化」や大谷地域の魅力を伝える情報発信の拠点として整備

・国登録有形文化財である大谷石造の建物「旧大谷公会堂」を移築・復元し、ビジターセンターや屋外の多目的広場へも大谷石をふんだんに使用

・地域活性化に資する施設利用を促すよう、使用料及び減免規定を設定

○施設概要

所在地 宇都宮市大谷町1271番2（電話：028-652-4800）

規 模 旧大谷公会堂 混構造（RC・S造、一部木造） 平屋建て

ビジターセンター 木造 平屋建て

2棟合計 316㎡（旧大谷公会堂 196㎡、ビジターセンター 120㎡）

内 容



○旧大谷公会堂

大谷地域や日本遺産大谷石文化に関する展示及び屋内イベント向けに貸館（収容人数150名程度）

○ビジターセンター 来訪者への観光案内

○多目的広場 屋外イベント向けに貸出（約200㎡）

○駐車場 111台（うち大型車用 7台）

開館時間 ・旧大谷公会堂・多目的スペース 貸し出し時間 9：00～20：00
一般公開 9：00～17：00

・ビジターセンター 9：00～17：00

・駐車場 8：00～20：00

休館日 年末年始（12月29日～翌年1月3日）、毎月第3火曜日（駐車場は休館日も開放）

HPアドレス <https://oya-connect.jp>

○建設費 680,265千円 ○管理運営費 25,780千円（R6年度指定管理料）

○設置主体 宇都宮市

○管理運営主体 宇都宮市大谷観光周遊拠点施設運営共同事業体（指定管理者）

（NP0法人大谷商工観光協力会、株式会社五光）

【前橋市】

◎前橋市障害者サポートセンターころこ（R6.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

市内3か所の福祉作業所（第1～3）と心身障害者デイサービスセンターを移転集約して新たにオープンした。

常時介護等が必要な障害者を支援する「生活介護（旧心身障害者デイサービスセンター）」、日中に生産活動や創作活動を行う「地域活動支援センター（旧福祉作業所）」に加え、新たに企業での一般就労が困難な障害者が訓練を行う「就労継続支援B型事業」のサービスを加えた。

立地するコッポルシティをはじめ、地域の様々なコミュニティとの関わりを通じた社会との交流促進に寄与することを目指している。

○施設概要

所在地 前橋市朝日町3丁目21-14（電話：027-212-1351・1352・1353）

規模 構造：鉄骨造2階建 延床面積：1,483.54㎡ 建築面積：827.47㎡

内容 1階：①生活介護のデイルーム、食堂、浴室（機械浴と一般浴に対応）

②地域活動支援センター及び就労継続支援B型の活動室

2階：①地域活動支援センター及び就労継続支援B型の食堂

②機能訓練室

③会議室

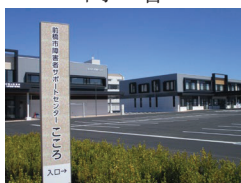
※隣接するまえばし医療センターと太陽光発電設備及び非常用発電設備を共有

開館時間 8：30～17：15

休館日 土曜日、日曜日、祝日及び12月29日～翌年1月3日

○建設費 約620,000千円 ○管理運営費 250,000千円（R6指定管理予算）

○設置主体 前橋市 ○管理運営主体 （福）前橋市社会福祉協議会（指定管理者）



【川越市】

◎川越市大東BMX・スケートボードエリア（R5.7.19開設）

○設置（事業）目的・特色

【目的】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会においてスケートボード並びにBMXフリースタイルが正式種目となった気運の高まりから、日本各地において公共施設としてのパークが設置された。これを受け、本市においても埼玉県企業局が開発の計画を進めていた川越増形地区産業団地内の調整池を利用したBMX・スケートボードができるパーク施設の整備を埼玉県へ要望し、今回の整備へと至ったもの。

【特色】

平面部分も含めると、県内公設のパーク施設としては、最大級の広さである。

○施設概要

所在地 川越市大字増形761番地1（大東グラウンド横）（電話：049-224-6094）

規模 敷地面積：5,015㎡ 構造：コンクリート

内容 BMX・スケートボード・インラインスケートが利用できる施設。

開場時間 4月1日～8月31日………9：00～18：00

9月1日～翌年3月31日…9：00～17：00

休館日 12月29日～翌年1月3日 ※天候や催し等により臨時休場する場合あり。

HPアドレス https://www.city.kawagoe.saitama.jp/shisetsu/undo_park_hoyo/daitobmxsbarea.html

○総事業費 0円（総工費は県負担）

○管理運営費 7,177千円

※令和5年7月19日にオープンしたことから、年額ベースに換算したもの。

○設置主体 埼玉県

○管理運営主体 川越市



【川口市】

◎川口市立芝西中学校陽春分校（R6.4開設）

○設置（事業）目的・特色

【目的】

義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律が公布されたことを受け、学びなおし等を希望される方々に教育の機会を確保することを目的とし、より充実した学習環境で夜間中学の教育を進めていくために専用の新校舎を建設したもの。

【特色】

年齢や国籍が異なる様々な生徒がそれぞれに応じた学習ができるように教室を多く配置しており、開校後の現場の要望を反映させた設計となっている。また、音楽室と多目的ホール間に可動間仕切りを採用し、音楽室を多目的ホールのステージと兼用して利用可能としている。一部の教室間でも同様に可動間仕切りを採用しており、大小さまざまな授業形態に対応できるようになっている。また、建物中央に配置したホールやコモンスペースなどは、年齢や国籍が異なる様々な生徒の交流を促す造りとなっている。

○施設概要

所在地	川口市芝園町3-18（電話：048-423-7896）
規模	敷地面積：4,369㎡、建築面積：1,418㎡、延床面積：2,322㎡ 地上2階、鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造及び鉄骨鉄筋コンクリート造
内容	1階：多目的ホール、音楽室、家庭科室、図書室、会議室、校長室兼応接室、職員室、警備事務室、相談室、保健室 2階：教室、理科室、美術技術室
開館時間	16：30～21：25
休校日	土曜・日曜・祝日・年末年始（12月28日～1月5日）
HPアドレス	http://shibanishi-yousyun-j-kawaguchi-saitama.edumap.jp
○建設費	1,118,372千円
○管理運営費	2,505千円
○設置主体	川口市
○管理運営主体	川口市



【柏市】

◎柏市子ども・子育て支援複合施設「TeToTe（てとて）」（R6.3.18開設）

○設置（事業）目的・特色

子ども・子育て家庭の多様化するニーズ、柏市の子ども・子育て支援施策を取り巻く環境の変化、こども家庭庁創設による新たな取組の要請などを踏まえ設置。

○施設概要

所在地	柏市柏4丁目9番7号（電話：04-7170-2692（施設所管部署）） ※ 各機能で異なるためHPを参照
規模	延床面積：3,042.67㎡ 6階建て 鉄骨鉄筋コンクリート
内容	乳幼児から中学・高校生、若者世代までの子どもたちと、妊婦・子育て家庭が利用できる総合的な施設 1階：乳幼児一時預かり・遊びの広場 2階：妊娠子育て相談センター・駅前すこやかプチルーム 3階：柏駅前送迎保育ステーション 4階：こども図書スペース（令和6年度順次オープン） 5階：中高生世代の居場所（令和6年度順次オープン）
開館時間	7：00～19：00 ※令和6年度中に変更予定
休館日	祝日の月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）は全館休業 ※ 上記全館休業日の他、各階によって休業日が異なるためHPを参照
HPアドレス	https://www.city.kashiwa.lg.jp/kodomoseisaku/shisetsuannai2.html
○建設費	279,718千円 ※ 施設は賃貸借物件として整備
○管理運営費	136,624千円 ※ 各機能の運営費を除く、通年での管理運営費は現時点で不確定であるため、令和5年度当初予算額を計上（年度途中オープン）
○設置主体	柏市
○管理運営主体	柏市



【横須賀市】

◎長井海の手公園（R5.4.14開設）

○設置（事業）目的・特色

最初の公園整備から20年近く経ち、公園の更なる魅力向上を図っていくため、長井海の手公園の未供用部の活用と「Park-PFI+指定管理者制度」の導入による公園拡張及び公園全体のリニューアル、および荒崎公園との連携による交流拠点としてのポテンシャルの最大化に向けて、「長井海の手公園等交流拠点機能拡充事業」として公園リニューアル事業を実施した。

○施設概要

所在地	横須賀市長井4丁目地内（電話：046-857-2500）
規模	敷地面積：281,323㎡
内容	●指定管理施設：駐車場（1,700台）、花畑、芝生広場、じゃぶじゃぶ池、案内所、トイレ棟など ●管理許可施設：売店、フードホール、ファーストフード棟、動物村、ゴーカートコース、自転車コース、屋内遊戯施設（ソレ！スポ、キッズルーム）、体験教室、キャンプ場、ドッグラン、温浴施設、体験農園など ●設置許可施設：大型アスレチック、観覧車等遊戯施設、グランピングコテージ等【今回のリニューアルで整備した主な施設は以下のとおり。】 ●特定公園施設 ボードデッキ、キャンプ場、体験農園、芝生広場、花畑、トイレ棟、動物村など ●公募対象公園施設（設置）※事業者の提案、費用により新設した施設 大型アスレチック、イタリアンレストラン、グランピングコテージなど ●公募対象公園施設（管理）※事業者の提案、費用により改修した既存施設 地域交流拠点施設（長井ベース）、屋内遊戯施設、各種飲食店など
開館時間	3月～11月 9：00～18：00 12月～2月 9：30～17：00
休館日	年中無休
HPアドレス	https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/5560/sisetu/fc00000995.html https://soleil-park.jp/
○総事業費	約5,760,000千円（R3～23年度）
○設置主体	横須賀市
○管理運営費	約4,260,000千円（R5～23年度）
○管理運営主体	株式会社日比谷花壇（指定管理者）



【松本市】

◎松本市インクルーシブセンター（R6.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

発達障がいや発達に心配のある子ども、医療的ケアが必要な子ども、小児慢性特定疾病の子どもと保護者等を継続的に総合的に支援をしていくための施設。地域の中で安心して過ごせることを目指す。支援チームとして医師・臨床心理士・作業療法士・言語聴覚士・保健師・保育士・医療的ケア児コーディネーター（社会福祉士）・発達障がい児サポートコーディネーター・インクルーシブ教育推進員（教諭）・教育相談員が対応する。

○施設概要

所在地	松本市双葉4-8（なんぷくプラザ3階）（電話：0263-24-1235）
規模	専有延床面積：859.3㎡
内容	・相談窓口：発達等に関する相談に専門職が対応。 ・巡回支援：保育園・幼稚園・認定こども園・学校等に支援チームが巡回し支援計画の立案や対応方法についての助言を行う。 ・保護者支援：入園前の親子教室や子どもへの対応方法を学ぶペアレントトレーニング等を行う。 ・学齢期の支援：学びにくさや学校生活における困りごと、読み書き困難などについての相談と支援を行う。また、小学校就学にあたっての教育相談を行う。 ・医療的ケア児・小児慢性特定疾病児の支援：医療的ケア児等コーディネーターが相談対応を行う。また、関係機関と連携し、必要なサービスや支援の調整を行う。 ・不登校・ひきこもり予防：発達障がい児サポートコーディネーター（委託）が、主に中学生以上の相談・情報提供を行い、将来の社会的自立を促進。
開館時間	8：30～17：00 休館日 土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
HPアドレス	https://www.city.matsumoto.nagano.jp/site/kosodate/131630.html
○管理運営費	49,560千円（R6年度事業費）
○設置主体	松本市
○管理運営主体	松本市



【吹田市】

◎吹田市総合防災センター（DRC Suita）（R6.4.1開設）

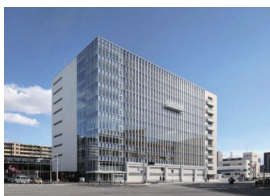
○設置（事業）目的・特色

地下1階、地上10階建ての複合施設であり、北消防署、北大阪消防指令センター及び高度救助隊などの消防機能、公園や道路の整備・管理等をする土木部行政機能、教職員研修設備や教育支援教室などを備えた教育センター機能を有する。

また、大規模な災害時には市災害対策本部と連動する市北部の災害活動拠点となる。

○施設概要

所在地	吹田市佐竹台1丁目6-3（電話：【吹田市北消防署】06-6872-0766 【吹田市土木部】06-6872-1651【吹田市教育センター】06-6170-1575）
規 模	敷地面積：3,880㎡、建築面積：2,355㎡、延床面積：16,809㎡ コンクリート充填鋼管構造（一部鉄骨造）
内 容	1 大規模災害時の機能維持：免震構造の採用、2回線受電や72時間対応の自家発電機の設置など、大規模災害時でも機能維持が可能。 2 意識や安心感の向上：駅のホームから消防の訓練の様子を見ることができ、市民の防災意識や安心感の向上にもつながる。 3 省エネルギーへの取組み：縦型木製ルーバーや太陽光発電、昼光利用照明などを採用し、環境に配慮している。 4 周辺環境との調和や景観に配慮：みどり豊かな千里ニュータウンに位置する庁舎として、周辺環境との調和や景観にも配慮している。 5 北大阪消防指令センターを設置：吹田市、豊中市、池田市、箕面市、摂津市、豊能町及び能勢町の119番を受信する共同指令センターを設置する。
開館時間	9：00～17：30 休館日 土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
HPアドレス	https://www.city.suita.osaka.jp/shisei/shisetsu/1019109/1032739.html
○総事業費	9,416,719千円（見込み）○管理運営費 159,612千円（令和6年度予算）
○設置主体	吹田市 ○管理運営主体 吹田市



【枚方市】

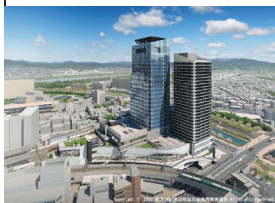
◎市駅前行政サービスフロア（R6.9開設）

○設置（事業）目的・特色

枚方市駅周辺再整備とあわせた行政サービスの再編による新規開設施設。現在、枚方市駅周辺において実施している行政サービスに加え、こども家庭センター（移転・一体化）や新規サービスとして図書館機能を枚方市駅直結の複合施設に整備することで、市民の利便性向上と行政サービスの安定的な提供を目的としている。

○施設概要

所在地	枚方市岡東町19番1号（電話：代表 072-841-1221）
規 模	延床面積：3,347,84㎡及び共用部分に係る共有持分、RC造
内 容	枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業において整備される複合施設（商業・オフィス・ホテル・住居など）の5階、6階の一部を取得・賃借し、本事業を実施する。（入居部署…枚方市立生涯学習交流センター、枚方市立市駅前行政サービスセンター、枚方市立市民窓口センター、まるっとこどもセンター、枚方市男女共生フロア・ウィル、枚方市立消費生活センター） 5階には、図書館と生涯学習市民センターの機能連携に加え、窓口DXSaasや遠隔相談窓口システムなどを活用した市民窓口センターを設置。 6階には、これまで施設が分離していたこども家庭センター機能を一体的に再編することで、母子保健と児童福祉の双方に、より気軽に相談でき、必要な情報やサービスをワンストップで提供するなど、妊産婦や子育て世帯、こども・若者に切れ目のない支援などを実施するまるっとこどもセンターを設置。また、男女共同参画を推進する男女共生フロア・ウィル、消費者問題への支援を実施する消費生活センターを設置。 アクセスのしやすさや複合施設を活かした行政サービスの利便性向上を図る。
開館時間	施設（部署）により異なる。 休館日 施設（部署）により異なる。
○総事業費	2,693,201千円（見込み）○管理運営費 約100,000千円／年（見込み）
○設置主体	枚方市 ○管理運営主体 枚方市（共用部分はビル管理組合）



【鳥取市】

◎鳥取市民体育館(愛称：鳥取市民体育館エネトピアアリーナ) (R5. 6. 3開設)

○設置(事業) 目的・特色

本市のスポーツ振興はもとより生涯にわたって活力に満ちた豊かな生活を送るための総合的な健康づくりの拠点施設として、さらには、スポーツを活用した観光誘客や広域的な地域交流による地域活性化の拠点施設、また、災害に強いまちづくりの観点から、予測困難な自然災害にも緊急的な対応が可能な施設として、将来にわたり市民の財産となる施設として整備を図る。

○施設概要

所在地	鳥取市吉成3丁目1番1号(電話：0857-24-5222)		
規模	敷地面積：19,689.23㎡ 建築面積：4,997.51㎡ 延床面積：10,769.21㎡ 地上4階建てRC+S造		
内容	・旧体育館と同規模(ピロティ除く)の施設に加え、新たにサブアリーナを整備。 ・水害に配慮し、アリーナ等の主要施設を2階へ設置する等災害時の対応を見据えた構造。 ・1階のピロティ部分をフットサルコートやスケートボード場として活用し、事業者提案により多目的広場を設置。 ・メインアリーナ等に冷暖房空調設備を整備。		
開館時間	8：00～22：00		
休館日	12月30日～1月2日		
HPアドレス	https://shisetsu.mizuno.jp/m-7133		
○建設費	4,502,849千円	○管理運営費	1,191,355千円(15年間)
○設置主体	鳥取市	○管理運営主体	PFI 鳥取市民体育館株式会社(指定管理者)



【福山市】

◎ふくやま環境美化センター (R6. 7.31竣工予定)

○設置(事業) 目的・特色

【目的】

- ・燃やせるごみや燃やせる粗大ごみなどの一般廃棄物処理

【特色】

- ・DBO方式(設計・施工・19年8か月の運營業務)で発注
 - ・中四国地区最大級の処理能力を有するごみ焼却施設
 - ・国内最高レベルの高効率ごみ発電施設
 - ・発電した低炭素な電力を地域新電力会社を通じて公共施設に供給することで、地域の脱炭素化に貢献
 - ・ごみ処理や環境問題についての学習・啓発の場
 - ・隣接する府中市と神石高原町の燃やせるごみ等を広域処理
 - ・ネーミングライツ契約を締結
- 命名権者：JFEエンジニアリング株式会社
呼称：福山ローズエネルギーセンター
期間：2024年(令和6年)8月～2029年(令和11年)3月
対価：年間750千円(税別)



○施設概要

所在地	福山市箕沖町107番地14(電話：084-981-2020)		
規模	敷地面積：約40,500㎡、延床面積：約18,200㎡ 地上6階建て		
内容	ごみ焼却施設：600t/日(200t/日×3炉) 発電施設：14,500kW(最大発電効率27.6%) 燃やせる粗大ごみ処理施設：16t/5h スtockヤード：蛍光灯、使用済乾電池など ※4・5階：施設見学が可能		
受入時間	8：45～16：45		
受入日	月曜日～金曜日・日曜日・一部の祝日		
HPアドレス	https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kankyo/315273.html https://www.eco-service-fukuyama.co.jp/		
○建設費	約45,000,000千円	○管理運営費	約35,000,000千円(19年8カ月)
○設置主体	福山市	○管理運営主体	エコサービス福山(株)(SPC)

【大分市】

◎津波緊急避難施設 家島命山 (R5.11.6開設)

○設置（事業）目的・特色

当地区の地域特性として、中心市街地のように堅固で高い建物等が少なく、逃げ遅れた場合に緊急避難する津波避難ビルの指定がそもそも進まないことなどから人工高台の整備を行った。

○施設概要

所在地	大分市大字家島1673番 外（家島緑地内） (電話：【大分市防災危機管理課】 097-529-7262 【大分市公園緑地課】 097-578-7796)
規 模	敷地面積：42,314㎡（公園面積） 造成面積：3,315㎡（底部面積） 人工高台（築山）
内 容	避難面積：400㎡（頂上部） 標高：10m 避難可能人数：400人 頂上部の避難スペースには以下の施設を整備している。 ・防災パーゴラ 1基（3m×6m）… 災害時にはテント設営可能 ・防災ベンチ 6基… 防災資機材の収納が可能 ・防災倉庫 1基… 簡易トイレ等を収納 ・照明施設 3基… ソーラーパネル式
開館時間	常時開放
休館日	なし
○総事業費	233,921千円
○管理運営費	300千円(除草費)
○設置主体	大分市
○管理運営主体	大分市



【鹿児島市】

◎鹿児島市営合葬墓 (R6.2.29開設)

○設置（事業）目的・特色

近年の少子高齢化、核家族化の進行に伴う後継者問題による市営墓地等の無縁墓化の防止や、経済的な理由等によりお墓を持たない方などに対応するため、最終的な遺骨の受け皿として合葬墓を設置するもの。

○施設概要

所在地	鹿児島市五ヶ別府町1789番地2（星ヶ峯墓園内）（電話：099-264-4414）
規 模	敷地面積：1,971.49㎡、建築面積：43.25㎡、延床面積：143.25㎡ 壁式鉄筋コンクリート造
内 容	(1)規模 最大3,000柱埋蔵可能 (2)形態 共同で焼骨を埋蔵するための施設を地下に設置し、地上に上屋付きの参拝所と宗教色のないモニュメント（墓石）を設置。 (3)管理・運営 市営「星ヶ峯墓園」と一体的な管理を行う。
開館時間	24時間（建物内への立入りは不可）
休館日	なし
HPアドレス	https://www.city.kagoshima.lg.jp/kankyo/kankyo/saien/202312sieigaltusoubosiyousilyabosilyuu.html
○総事業費	94,201千円（令和4年度決算額＋令和5年度当初予算）
○管理運営費	1,046千円（令和6年度予算）
○設置主体	鹿児島市
○管理運営主体	鹿児島市



【鹿児島市】

◎ 6次産業化商品開発室（R5.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

6次産業化による付加価値の高い新商品開発を推進するため、商品開発に活用できる施設を設置するもの。

対象者：市内産農林水産物を活用した商品開発を希望する市内農林漁業者、市内事業者等

導入機器：スチームコンベクションオーブン、レトルト殺菌機など18種類

○施設概要

所在地 鹿児島市犬迫町4705（都市農業センター本館 1階）（電話：099-238-2666）

規模 延床面積：96.8㎡

内容 (1)商品開発の試作・試験販売が可能
・市内産農林水産物を活用した商品開発が可能で、利用者が保健所で営業許可等の手続きを行うことで試験販売が可能
(2)商品開発に関するセミナー等の実施
定期的な加工機器実演、衛生管理や事例紹介等
(3)相談体制の整備
農産加工嘱託員の配置による技術的なアドバイス
(4)その他
Wi-Fi、安全確認用カメラ設置



開館時間 8：30～17：00

施設利用日 月曜日から土曜日

休館日 12月28日から1月3日

HPアドレス <https://www.city.kagoshima.lg.jp/tosinou/sangyo/norin/shisetsu/center/rokuujikariyo.html>

○総事業費 21,041千円

○管理運営費 1,166千円（令和6年度予算）

※ 令和6年度管理運営費：備品購入費、保守メンテナンス業務委託費、衛生害虫防除業務委託費、消耗品費、報償費

○設置主体 鹿児島市

○管理運営主体 鹿児島市

政令指定都市の特色ある施策・事業

令和6年度の実施(予定)施策・事業の中から各政令指定都市の特色ある施策・事業を紹介します。

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
札幌市	水素利活用促進	まちづくり政策局	F Cトラック・F Cバス導入に向けた実証実験、民間事業者への水素燃料電池導入支援、特殊用途車両(救急車、建設機械等)への水素車導入可能性調査等 (F C…燃料電池)	226,000
	G X投資推進	まちづくり政策局	G X産業の集積と金融機能の強化に向けた取組の推進	183,000
	鳥獣被害防止対策推進	経済観光局	捕獲したエゾシカの躯体を処分する減容化機器の導入や躯体運搬ルートの整備、ハンターに対するわな保険料等の補助等	52,000
	防災・減災D X推進	危機管理局	避難情報発令の判断や災害対応の早期実施のため、風水害の危険性を予測しその予測に対する分析・評価を実施するシステムの導入	20,000
仙台市	ダイバーシティ推進	まちづくり政策局	多様な立場や価値観を力に変える世界標準のダイバーシティまちづくりに向けて「(仮称)ダイバーシティ推進会議」を設置し、有識者の意見を取り入れながら取組の指針を策定する。また、機運醸成のためのイベント等を実施する。	40,000
	不妊検査・不妊治療助成	こども若者局	早期かつ適切な不妊治療の開始を促すとともに、経済的な負担軽減のため、不妊検査及び不妊治療(先進医療)に要する経費への助成を行う。	124,110
	(仮称) こども誰でも通園制度の試行的実施	こども若者局	就労要件を問わず時間単位で柔軟に保育施設等を利用できる新たな保育給付の創設を見据え、試行的事業を実施する。	40,530
	脱炭素先行地域づくり	環境局	定禅寺通、泉パークタウン、東部沿岸エリアの一部で、業務ビルや住宅の脱炭素リノベーション等を推進し、脱炭素先行地域づくりに取り組む。	389,100
さいたま市	地下鉄7号線延伸事業の深度化	都市戦略本部	都市鉄道等利便増進法に基づく鉄道事業者による申請手続の早期実現のため、鉄道事業者と一体となって取組を進めるとともに、中間駅周辺のまちづくりを推進。	125,354
	デジタル地域通貨・市民アプリの導入	経済局	地域経済の活性化、行政サービスの向上、地域コミュニティの創出及びデータを活用した施策等を実現するため、デジタル地域通貨を含む統合型市民アプリを導入。	1,148,276
	放課後子ども居場所事業のモデル4校での実施	子ども未来局	利用を希望する全ての児童を対象に、最も身近な小学校の施設を活用して、安心・安全な放課後の居場所を提供するモデル事業を市内4校で実施。	90,186
	さいたま市消防力整備計画に基づく消防力等の体制強化	消防局	消防・救急体制の充実強化を図るため、さいたま市消防力整備計画に基づき、消防署所の更新整備並びに消防車両及び人員の増強整備を実施。	483,660
千葉市	国家戦略特区の推進	総合政策局	国家戦略特区の制度を活用した規制改革による取組を推進するとともに、未来技術の社会実装に向けた民間事業者による実証実験などを支援する。	216,562

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
千葉市	地球温暖化対策の推進（脱炭素先行地域づくりの推進）	環境局	令和４年度に千葉県内で初めて選定された「脱炭素先行地域づくり」に基づく取組や、千葉市地球温暖化対策実行計画に基づき、市民や事業者の意識醸成や行動を促すための取組を推進する。	1,236,409
	河川を活用したまちづくりの推進	都市局	河川（都川、花見川、鹿島川）を活用し、地域活性化へつなげていくため、河川空間とまちなかの公園などの地域資源を一体的に活用する社会実験などを行う。	89,100
	ちばし幼児教育・保育人材支援センターの開設	子ども未来局	幼児教育・保育に関する相談業務と研修拠点業務を担う「ちばし幼児教育・保育人材支援センター」を開設し、市内の保育園等に勤務する保育者のより一層の資質向上、離職防止を図る。	20,000
川崎市	災害時の拠点となる本庁舎等の建替え	総務企画局	第２庁舎を解体し、その跡地に、イベント等の開催や災害発生時における多目的な利用が可能なオープンスペースとしての機能を備えた広場を整備する。	1,014,715
	脱炭素化の推進	環境局	2050年の脱炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素等の排出量削減に向けた取組（緩和策）及び気温上昇や短時間強雨の発生など気候変動の影響に対する取組（適応策）を進める。また、プラスチック資源循環施策の強化・拡充によるリサイクルの取組を推進するほか、処理施設の長寿命化を図る。	4,340,444
	安全で快適な教育環境の整備	教育委員会事務局	更新時期を迎えた小中学校の普通教室、特別教室等の空調設備の更新及び新設に向けた取組を推進する。	354,906
横浜市	にもつ軽がる保育園	こども青少年局	保護者が登園時に持参する紙おむつ、食事用エプロン、寝具等の荷物を減らすため、保育所等に対してサブスクリプションの導入等の費用を助成し、保護者の負担軽減を図る。	623,320
	総合的ながん対策の推進（がん検診等の充実）	医療局	①子宮頸がん検診ＨＰＶ検査導入 ②遺伝性乳がん卵巣がん症候群（ＨＢＯＣ）検査の一部助成 ③65歳時がん検診の無料化・70歳以上の精密検査無料化の準備を行う。 また、メタバースによる小児がん患者の交流、プロモーション動画の作成等、小児・ＡＹＡ世代の支援に取り組む。	4,528,401
	戦略的なにぎわいの創出	にぎわいスポーツ文化局	幅広い世代が楽しめる音楽を中心としたライブエンターテインメントの新たなフェスティバル（「Live！横浜」（仮称））や大規模スポーツ大会を開催するとともに、eスポーツの推進や、民間主体のイベントなどを契機とした戦略的な回遊性向上・宿泊促進の取組により、さらなるにぎわいを創出する。	1,657,669
	「公園のまちヨコハマ」の推進	みどり環境局	インクルーシブな公園づくりやこどもログハウスのリノベーション、受動喫煙対策など子育て環境の充実を図るとともに、公園愛護会活動の活性化などにも取り組み、「公園のまちヨコハマ」を推進する。	14,740,654

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
相模原市	市制施行70周年記念事業	市長公室	令和6年11月20日に市制施行70周年を迎えることから、これまで先人たちが築き上げてきたまちづくりを振り返り、節目となる70周年を市民・地域・団体・学校・企業などと共に祝うことでシビックプライドの向上を図る。 また、市制施行70周年を契機とし、本市の魅力を記念式典などを通じて市内外に発信することで、認知度向上や関係・交流人口の増加、さらには転入促進に寄与する機会とする。	17,828
	コミュニティ交通対策事業	都市建設局	交通不便地域における移動制約者の生活交通を確保するため、大沢地区及び大野北地区においてコミュニティバスを運行する。 また、中山間地域の交通不便地域等における移動制約者の生活交通を確保するため、乗合タクシー及びデマンドタクシーを運行するとともに、内郷地区及び吉野・与瀬地区においては、自宅での乗り降りを可能とする実証実験を行う。また、旧市域への導入可能性について相模台地区にて実証実験を行う。	108,256
	地域の安全・安心の確保	市民局	交通安全及び防犯についての意識の高揚を図るため、各種教室の開催やSNSによる発信、イベント等による啓発を実施する。加えて、自転車用ヘルメットの着用を促進するため、購入費補助を行うとともに、防犯カメラの設置促進や迷惑電話防止機能付き電話機の購入補助を行い、安全で安心なまちづくりを推進する。 また、犯罪被害者等の権利利益の保護並びに犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図るため、支援を実施する。	179,296
	医療体制の確保	健康福祉局	休日及び夜間における急病患者に対する医療を提供するための初期救急医療機関及び二次救急医療機関を確保する。 また、誰もが住み慣れた地域で安心して医療サービスを受けられるよう、在宅医療の充実を目的に車両を用いた訪問型オンライン診療の実証事業を行うなど、中山間地域における持続可能な医療提供体制の構築に向けた検討や取組を進める。	2,245,237
	空調設備整備事業	教育局	近年の気象状況を踏まえ、学校体育館（6校）への空調設備等の設置により、熱中症対策などの教育環境の改善や災害時の避難所の機能向上などを図る。	365,000
新潟市	宅地等地震被害状況基礎調査事業	都市政策部	令和6年能登半島地震での液状化による宅地等の被害の全体像を把握し、今後の公共事業や宅地耐震化対策検討のための基礎資料として、宅地等地震被害状況調査を行う。	50,000
	救急業務ICT化推進事業	消防局	病院収容所要時間の短縮による傷病者（市民）の負担軽減と、増加する救急要請（出動）に迅速に対応することを目的に、ICT技術を救急業務に導入する。	53,000
	ラムサール条約都市推進事業	政策企画部	ラムサール条約の湿地自治体認証に基づく国際的な都市ブランド化及び地域における湿地の保全や賢明な利用の促進を図るため、全庁的な検討組織を立ち上げ、里潟の魅力を活かした国内外へのプロモーション活動や市民プロジェクトの展開、公認里潟ガイドの育成のほか、環境の悪化が見られる佐潟の再生などに取り組む。	36,348
	産婦健康診査事業	こども未来部	産婦の経済的・精神的負担を軽減し、安心かつ積極的に2人目以降の子どもを持つことにつながるよう、産婦健康診査の費用を助成する。	47,863

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
新潟市	中学校の全員給食化・給食費の公会計化	教育委員会	市内の全生徒に温かく栄養バランスのよい食事を提供することを目的に、中学校スクールランチを食缶方式による全員給食に切り替えるため、必要な準備を行う。また、教職員の負担軽減と保護者の利便性の向上などを目的に、学校給食費の徴収管理を市が実施するための業務システムを整備する。	133,122
静岡市	子どもの遊び場設置・運営事業	子ども未来局	雨の日に子どもを安心して遊ばせられる屋内型遊び場を、小学校や空き店舗などの社会の遊休資産を活用して供給する。	53,000
	静岡市のお茶を活用した食育推進事業	教育委員会事務局	学校給食において市内産茶葉を提供し、静岡市のお茶の歴史や現状等を学習しながらお茶についての食育を充実させ、子どもたちのお茶への関心を高める。	20,000
	ブルートランスフォーメーション推進事業	経済局	駿河湾・清水港における海洋研究・海洋産業の中核的研究拠点として、市内大学等が連携し、ブルーエコノミー、特に海洋DXに特化した連合大学を創設し、最先端の研究・教育を推進する。	231,000
	夜間景観整備事業・ナイトツーリズム推進事業	観光交流文化局	日本夜景遺産にも認定されている「日本平の夜景」をはじめとする夜の観光資源を活用するとともに、駿府城公園周辺で魅力的な夜間景観の整備を進める。	107,800
浜松市	外国人学習支援センター運営事業	総務部	・地域における日本語教育体制づくりに必要な専門人材として、地域日本語教育コーディネーターとして配置。 ・日本語教育プログラムを再編し、ゼロ～B1レベルを網羅した体系的な浜松版日本語教育プログラムを提供。	96,067
	スタートアップ地域連携促進事業	産業部	市内企業とスタートアップとの間で受発注、新事業展開に向けた業務提携等の連携が進んでいないことから、マッチングの環境を整備し、地域産業の活性化を図る。	10,000
	カーボンニュートラル技術開発推進事業	カーボンニュートラル推進事業本部	「浜松市カーボンニュートラル推進協議会」の活動等において発案された脱炭素関連技術やプロジェクトのアイデアの実現可能性等を検討する上で、必要となる経費の一部を助成する。	3,000
	結婚支援事業	こども家庭部	婚活イベントの開催やマリッジサポーターによるアフターフォローを行い、出会いの機会創出や環境を整備する。	6,583
名古屋	ひとり親家庭等への大学受験料等補助	子ども青少年局	大学等受験料及び模試費用の補助を行うことで、経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子どもの進学に向けたチャレンジを後押しする。	159,836
	グリーンインフラ導入モデル事業	環境局	グリーンインフラの取組を進めるため、啓発スポットやモデルストリートの整備等を行う。	31,000
	博物館のリニューアル改修等	教育委員会事務局	本館・外構のリニューアル改修等を行うとともに、収蔵資料データベースの構築等を実施。	1,897,271
	地域のニーズに応じた移動環境の形成	住宅都市局	地域発意による交通課題解決に向けた取組への支援制度を構築し、地域のニーズに応じた移動手段の確保・充実を図る。	22,700

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
京都市	スマート区役所の推進に資する取組	文化市民局 地域自治推進室	【デジタルデバインド対策・市民サービス向上】 ・行政キオスク端末の設置及び利用促進 本市におけるマイナンバーカードの保有率の向上により、多くの方が同カードの利用によりコンビニ店舗等の行政キオスク端末（マルチコピー機）から、住民票の写しなどの証明書発行が可能な状況であるが、機器操作等への不安から来庁により証明書発行を選択される方が相当数存在。そこで、区役所・支所庁舎内に同端末を設置し、操作方法等を支援することで、デジタルデバインドに起因する機会損失を防ぐとともに、次回以降のコンビニ店舗等での証明書発行につなげる。 ・区役所庁舎案内表示のデジタル化 区・支所庁舎に近隣行政機関や民間施設等を集約・複合化しており庁舎案内の複雑化が加速。「アバター型チャットボット」等による庁舎案内のデジタル化により、分かりやすくスムーズな窓口案内を目指す。 ・地方創生人材支援制度を活用した効果的なスマート区役所の推進 デジタルサービス等に精通した外部人材の知見を活かし、本市が提供するオンライン申請や窓口等予約システム等のデジタルサービスのUI・UXの向上等によるデジタルデバインド対策や、利用率向上に向けた効果的な広報戦略に取り組み、各事業の効果の最大化を目指すとともに、全国に先駆けた区役所業務のデジタル化を追求する。 【業務の効率化】 ・戸籍事務センターの設置及び運営 戸籍法の改正により、戸籍届出に伴う業務プロセスの一部がデジタル化される機を捉えて、本市が本籍地として情報連携を受けた戸籍届出情報の入力事務を集約・委託化することで、簡素で効率的な執行体制を構築する。	318,000
	観光特急バスの新設	交通局	令和6年6月実施の市バス新ダイヤでは、利用状況に応じた輸送力の再配分と増車により、通勤や通学、買い物などの市民利用をしっかりと守りつつ、観光利用にも対応するなど、市民生活と観光の調和を目指した路線・ダイヤを編成した。 この新ダイヤで、観光に便利な「観光特急バス」（国の制度改革を踏まえた、一般バスとは別運賃の路線）を新設し、市民利用と観光利用の棲み分けを図っていく。 【観光特急バスの概要】 1 運行区間 京都駅と特に観光需要の高いエリアを結ぶルートで運行 2 旅客運賃 普通運賃：大人500円、小児250円 ※身体障がい者等に対する特定割引運賃は大人250円、小児130円 利用可能な乗車券等：現金、ICカードのほか、「地下鉄・バス1日券」及び「京都修学旅行1dayチケット」が利用可能 ※定期券、回数券、敬老乗車証及び福祉乗車証は利用不可 3 運行開始日 令和6年6月1日 ※具体的な運行ルート等については、下記の観光特急バス特設サイトをご参照ください。 https://www2.city.kyoto.lg.jp/kotsu/webguide/ja/bus/limited_express.html	—

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
京都市	世界に羽ばたく社会課題解決型スタートアップ創出プロジェクト	産業観光局	1 「スタートアップによる社会課題解決事業」補助金 令和2年度から実施している「スタートアップによる社会課題解決事業」補助金について、6年度から新たに企業の成長段階に応じた部門設定をするとともに、ピッチ形式による公開審査会や交流会を開催し、京都のスタートアップとベンチャーキャピタル（VC）・インパクト投資家等とのマッチング・ネットワーキングを促進する。また、採択者には伴走支援を通じて起業・成長を後押しする。 2 京都のスタートアップやエコシステム等のPR VCやインパクト投資家等が参加するスタートアップイベントに参画し、京都のスタートアップやエコシステム等を広くPRするとともに、多様な関係者間の交流を促進する。	11,000 (債務負担行為設定あり)
	「まちの匠・ぷらす」京町家・木造住宅 耐震・防火改修支援事業	都市計画局	建築基準法において耐震基準が強化された昭和56年5月31日以前に着工された京町家、木造住宅の耐震・防火改修を支援。	392,000
	京都府南部消防指令センター整備	消防局	京都府南部地域9消防本部の指令管制を一元的に処理する京都府南部消防指令センターを京都市消防学校内に整備する。	1,338,000
大阪市	こども医療費助成	こども青少年局	市内居住の0歳から18歳までのこどもが医療機関を受診した際に生じる医療費の自己負担の一部を助成。 令和6年4月から所得制限を撤廃し、全てのこどもに対して医療費を助成。	13,167,775
	習い事・塾代助成事業	こども青少年局	令和6年10月から所得制限を撤廃し、全ての小学5～6年生、中学生に対して助成。	6,495,880
	国産木材を活用した東成区役所庁舎整備事業	東成区役所	国産木材を活用し、区役所が来庁者の憩いのスペースとなるよう美装化を行うことにより、来庁者が多数見込まれる箇所について居心地の良い空間へと整備し、市民サービスの向上及び万博・区制100周年事業等の機運を醸成。	46,000
	外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業	西成区役所	日本語で日常会話はできるが、教科学習で使用する言語である学習言語の習得に課題がある帰国・来日等の児童生徒を対象に、日本語習得中に授業を受けていたため十分に理解できていなかった内容などの補習を行う課外学習を実施する。	9,934
堺市	学校体育館の空調整備	教育委員会事務局 危機管理室	教育環境及び避難所環境の向上を図るため、令和7年度から5か年で市立の小・中学校、高等学校及び特別支援学校の体育館に空調を整備。令和6年度は、体育館空調整備工事の設計を実施。	31,800
	地域包括支援センターの体制強化	健康福祉局	令和6年度から対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する重層的支援体制整備事業として実施。	880,608
	地域の安全・安心につながる自治会活動への支援	市民人権局	自治会が所有する防犯灯について、LED防犯灯への移行を集中的に実施し、夜間に安心して通行できる住環境を整備。自治会活動中の不測の事故に備えた保険加入に係る保険料を補助する制度を創設。	119,740

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
堺市	2025年大阪・関西万博に向けた誘客促進	文化観光局	観光コンテンツの創出・磨き上げを図りインバウンドを含む万博来場者を本市へ誘客するため、市外からの団体ツアー実施に要する費用を補助。	138,405
神戸市	高校生等通学定期券補助	こども家庭局	神戸市在住の高校生等が市内高校等に通う場合の通学定期代を令和6年9月より無料化する。	1,230,000
	神戸市中小企業住宅手当等補助金	経済観光局	市内中小・中堅企業に勤務し、かつ市内に居住する若年従業員に支給される住宅手当を上乗せ支援する。また、高齢化傾向の強い地域に居住する場合はさらに加算する。	227,000
	震災30年の取組	企画調整局	震災の経験や教訓を未来へ継承していく取組を引き続き実施するとともに、震災発生後30年の歩みとして、多様な主体との連携強化により未来志向の取組を一層加速させる。	412,000
	神戸空港の機能強化	港湾局	2025年の国際チャーター便の運用開始・国内線発着枠拡大に向け、空港基本施設や新ターミナルの整備などを行う。	16,440,200
岡山市	歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり	都市整備局	まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、官民連携による公共空間活用の推進、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組む。 ・歩いて楽しいまちなかの空間創出 ・緑のボリュームアップ ・旭川まちづくり ・西川魅力賑わい創出	105,416
	観光資源をいかした観光振興事業	産業観光局	歴史や文化財をはじめとした観光資源をいかし、ソフト・ハード事業を実施することで、観光誘客を図るとともに、観光客や市民に本市の歴史遺産などの価値や魅力を伝える。 ・「歴史を伝える白、集う城」岡山城活用事業 ・歴史遺産等を活用した観光誘客事業 ・日本遺産活用推進事業 ・各エリアにおける観光施設整備等	607,157
	放課後児童健全育成事業	岡山っ子育成局	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。 ・市立の放課後児童クラブ（67クラブ）の運営 ・地域等が主体で実施する児童クラブへの助成 ・児童クラブ施設の整備 ・児童クラブ支援員等の確保 ・民間事業者の受け皿の確保	4,312,000
	スマート窓口事業	政策局	新庁舎開庁に向けて、「行かない」「書かない」「待たない」のコンセプトのもと、市役所での手続きをサポートし、手間の削減・待ち時間の削減に取り組む。 ・「行かない」の実現のため、オンライン申請システムを更新 ・「書かない」「待たない」の実現のためのシステム導入	140,000
	難聴高齢者に対する補聴器購入費用助成	保健福祉局	高齢者の介護予防や生活の質の維持、認知症の発症・進行予防のため、補聴器について啓発を行うとともに、補聴器の購入に係る費用の一部を助成する。	8,500

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
広島市	若者による「ヒロシマの心」の発信	市民局	若者が主体的に「ヒロシマの心」を発信できるよう、被爆の実相に関する研修や資料の貸与等を行う。	1,653
	防災行政無線屋内受信機の無償貸与	危機管理室	土砂災害警戒区域等に居住し、モバイル端末を保有していない又は利用が困難な高齢者世帯を対象として、防災行政無線屋内受信機の無償貸与を行う。	34,720
	「ふれあい収集」の実施	環境局	家庭ごみを自ら排出することが困難な高齢者の自宅を定期的に訪問し、ごみの収集・運搬を行うとともに、必要に応じた声かけを実施する。	20,012
	高陽地域・白木地域の活性化プランの策定支援	企画総務局	高陽地域・白木地域の活性化と芸備線の利用促進を図るため、両地域一体型の広域的視点に立ったまちづくりの実現に向けた活性化プランを住民が主体となって策定できるよう、必要な支援を行う。	5,000
	広島・長崎連携観光キャンペーン事業	経済観光局	外国人観光客の誘客拡大を図るため、国外へのプロモーションや平和学習を取り入れた新たな観光プログラムの造成等に、長崎市と連携して取り組む。	5,000
北九州市	空港アクセス強化事業	港湾空港局	バス、鉄道などの多様な交通手段を生かした空港アクセス強化を目的として、エアポートバスの増便(小倉・朽網)や鉄道との乗継強化、バス待合環境向上などの取組を実施。	119,625
	次世代航空物流構築事業	港湾空港局	2024年問題や脱炭素社会など、次世代物流の構築を目的として、国内貨物定期便の集貨支援や半導体貨物への重点的な集貨支援の取組を実施。	65,000
	シン・ジダイ創造事業(若者のチャレンジ応援)	政策局	「日本一若者を応援するまち・北九州市」に向け、街の活性化やポテンシャルの開花を体現する若者の発想と創意工夫、チャレンジに基づくプロジェクトの遂行を街ぐるみで支援。	50,000
	第2子以降の保育料無償化	子ども家庭局	生計を同一にしている子どものうち、最年長者を第1子、その下の子を第2子とカウントし、第2子以降の保育料を無償とする。	832,368
熊本市	結婚支援事業	こども局	出会いの機会を提供するための結婚支援センターの設置・運営及びマッチングシステムの導入等に要する経費。	37,000
	熊本連携中枢都市圏重点対策加速化事業推進経費	環境局	熊本連携中枢都市圏の市町村有施設における電力の脱炭素化等に要する経費。	80,295
	白川中流域かん養推進経費	環境局	白川中流域における水田湛水協力農家への助成金に要する経費。	65,900
	半導体関連企業誘致強化事業	経済観光局	半導体関連企業の立地促進のための誘致活動に要する経費。	14,500

議会調査レポート 第 33 号

他都市の特色ある施設、施策・事業

令和 6 年 9 月発行

福岡市議会事務局調査法制課

福岡市中央区天神一丁目 8 番 1 号

T E L 092-711-4749

F A X 092-733-5869

市議会ホームページ

<https://gikai.city.fukuoka.lg.jp/>